

乳がん、胆道がん、子宮体がん、卵巣がんにおける

B7-H4 および FR α 発現に関する探索的研究

1. 研究対象：

国立がん研究センター中央病院で 1999 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日の間、乳がん、胆道がん、子宮体がん、卵巣がんの診療を受けた患者のうち、診断や治療のために採取された検体から日常診療に使用された後の残余検体が十分量保管されている方を対象とします。

2. 研究の目的：

乳がん、胆道がん、子宮体がん、卵巣がんにおける B7-H4 および ASCT-2 発現の状況とがんの特徴との関連を明らかにし、B7-H4 および FR α 発現の乳がん、胆道がん、子宮体がんの臨床的意義を見出すことを目指します。

3. 研究の方法

国立がん研究センター中央病院で 1999 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日に生検、がん性胸水や腹水などの体液排液もしくは手術で腫瘍を採取され、現在当院の病理診断科あるいは臨床検査科に保管されている試料を用いてタンパク発現解析を行います。解析により得られた B7-H4 および FR α タンパク発現の状況と臨床情報の関係について統計学的に解析します。研究期間は研究許可日から 2024 年 12 月 31 日までです。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術で摘出した腫瘍組織、がん性胸水や腹水などを排液した体液、生検検査で得られた腫瘍組織

情報：カルテ番号、臨床情報（年齢、性別、既往歴、TNM 分類、組織分類、組織悪性度 (Grade)、PS、過去の治療内容、治療効果、予後、など）

5. 外部への試料・情報の提供

解析を対象とする試料は個人が特定されない状態で英国および米国のアストラゼネカ社の研究施設に郵送されます。情報は研究責任者および研究事務局によってアストラゼネカ社へ電子的配信を用いて提供されます。

6. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸
アストラゼネカ社

7. 研究資金

本研究は、国立がん研究センターとアストラゼネカ社との間で締結した共同研究契約下で実施し、免疫組織・分子組織学的染色に関わる費用はアストラゼネカ社が負担します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究事務局:

国立がん研究センター中央病院

腫瘍内科 小島 勇貴

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL : 03-3542-2511

研究責任者:

国立がん研究センター中央病院

腫瘍内科 米盛 勸 (研究代表者)

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL : 03-3542-2511